

春の夜風に桜あちる南青山で
インド古典舞踊に満たされる三日間



indian
तंत्रशास्त्र
वेदान्त
इति वदन्ति शास्त्र

インド、独り舞ふ
Vol.5

4月16日 17日 18日
18:00open / 19:00start
南青山マンダラ

ご予約受付>>> hitorimau@atsukathak.com
全席自由・御予約 3,000円 | 当日 3,500円
3夜通し 8,000円 *各日要1ドリンクオーダー

<http://hitorimau.wix.com/india>



Indian Spice Magic
AJANTA
ajanta.com
創業60周年の老舗アジャン
タで本場南インド料理を召
し上がり。
www.ajanta.com

TIRAKITA
www.tirakita.com

後援 | 公益財団法人日印協会 Discover India Club
日印文化交流ネットワーク
協賛 | アジャンタ ajanta.com ティラキタ tirakita.com
主催 問 | カダムジャパン www.atsukathak.com
080-1330-5950 atsukathak@gmail.com
南青山マンダラ | 港区南青山3-2-2 MRビルB1 ☎107-0062
03-5474-0411 www.mandala.gr.jp/aoyama.html

MANDALA
MINAMI-AOYAMA

indian classical dance

इण्टर्नेट 2018

インド舞踊

雄大なインドの乾いた大地に、脈々と4000年もの時を踊り継がれるインド古典舞踊の世界。ヒンドゥーの神々へ舞い捧げられたことに起源し古より人々の生活や精神世界に深く根付き愛され育まれて来ました。この魅力は日本人にも呼応するものがあり、日本人舞踊家たちも静かな情熱をもってインドの大地に根ざし、伝統的なスタイルで師匠から弟子へ継承される技を学んでいます。小さなインド舞踊祭ですが、息づかいを感じる距離でじっくりと豊かな舞踊作品を堪能し心満たされる時間をお過ごしください。

Day1
4/16
(月)

Kutiyattam



南インド古典舞踊クリーヤットム
若田豊美
2010年より入野智江スター氏のもとで南インドの舞劇本舞劇クレーグおよびインド古典舞踊クリーヤットムを学ぶ。クレーグでG.ヴェヌマ氏にナヴァラサ、ウツヤ・ナンギヤール氏にナンギヤールグートゥ、V.K.K.ハリハラ氏にミラーブを師事。2018年1月、クレーグのミラーブクレーグにてナンギヤールグートゥの初舞台(アラングットム)を踊り、アビナヤのミラーブ奏者としても活躍している。併奏:入野智江スター(ミラーブ)アビナヤフ:http://abhinayabho.org/ingly.com/

Bharatanatyam



南インド古典舞踊バラタナティヤム
パンタ サマエ
13才、小学1年生から野火志子先生に師事。12才でアラン トラム、舞踊が大好きな中学2年生。踊り舞ふは4度目の出演。
高橋 佳子
2000年1月マハーバリプラムのフェスティバルでバラタナティヤムと出会い、同年より野火志子氏に師事。2006年ウマ・ラオ氏、野火志子氏のもとアラングットムを行う。以降野火志子氏主宰のコンパニオンバラタナティヤムカンパニーにて公演に参加するほか講師としても活動する

Kathak



北インド古典舞踊カタク
堤 菜穂
1998年より中島さち指導のもとカタクを習い始め、カタクユニット「あひら」のメンバーとして2004年の設立当初より活動に参加。研鑽のため数度の渡印を経た後、2015年よりICCR奨学生としてカダンプ舞踊学校へ留学。巨匠P.b. Kumudini Lakshmiの指導のもと現地ダンサーと共にインド各地の公演に出演。2017年Indo-Japan Annual Summitにおいて日印両首相の前でパフォーマンスを披露している。同10月に帰国、Neitya Anganと題してソコ活動を本格的に開始

Kuchipudi



南インド古典舞踊クチプディ
渡辺桂子
'96年1月より、毎年、チェンナイに長期滞在して南インド古典舞踊「クチプディ」の研鑽をしている。オチヤクプリヤ先生・キシュール先生など著名なグルに師事。ソロ及び師匠のグループダンスでインド各地において公演出演多数。'04年チェンナイの芸術祭団体「シュラ・トリシュナ・ガーナ・サバ」より、アワードを受賞。ダンスクラス「東京ナチヤ・ムルバ」を主宰し後進を育成している。http://kuchipudikeiko.wixsite.com/mysite

Mohiniyattam



南インド古典舞踊モヒニヤットム
丸橋広実
南インド、カラク立立カラムンダム芸術学校にてリークマール氏に師事し古典舞踊モヒニヤットムを学ぶ。平成13年度文化庁芸術家在外研修員。アンディラブラディー・ツウのケナリ日印協会より文化使/ソコガポールにて南インド芸術センターより舞踊員/カラク州にてFujiGanga賞を受賞。毎年、インドと日本にて公演活動を行う。また、インド映画やテレビに出演するなど幅広い活動を行う。心と身体に優しいインド舞踊教室主催(丸山馬場 船橋)近年は数々の創作舞踊の作品も発表する。2018年9月8日(土)座高円寺にて自主公演予定 http://www.mohini-jp.net/

Day2
4/17
(火)

Kathak



北インド古典舞踊カタク
岡田麻衣子
踊りを神に捧げるという考え方に惹かれ2012年よりカダムジャパンにて前田あつこにカタクを学ぶ。イスラムの聖書模倣に見られるような優美で繊細な舞線美と、速い回転、リズミカルなコトッパなどのテクニカルな要素に加え、精神性を感じられるような踊り手を招いている。2016年、2018年インドKADAMB舞踊学校、2017年にはソコガポールでワークショップを開催するなど研鑽を重ねている。カダムジャパン atzukathak.com

Kuchipudi



南インド古典舞踊クチプディ
吉井眞理子
幼少時に日本舞踊(花柳流)を学ぶ。その後、松山バレエ学校において15年舞輪初大先生、徳丸千絵先生に師事。2013年4月からクチプディを渡辺桂子女士に師事。同年5月から2016年2月までチェンナイにある渡辺のグルオス・ト「ソコガム」にて学ぶ。帰国後、渡辺の元で研鑽を続ける。インターナショナルシバナングヨガベータセンターのYoga Acharya ヨガアチャリヤの資格保持。現在、日本ナレーション演技研究所講師としても活躍中。

Bharatanatyam



南インド古典舞踊バラタナティヤム
竹内麻子
2008年に山元彩子主宰マリアティヤクチャナジャパンに入門。2014年アラングットム、2016年にソコ公演を行う。毎年、マリアティヤクチャナジャパン主催の公演イベントでのパフォーマンスに参加している。

Baul



バウル
佐藤友美(パロミタ)
バウル行者・歌詠家・高僧・詩人。幼少時から高僧を師とし、4-10歳をオーストラリアとソコガポールで、十代を日本で過ごす。貴重な高僧の師に師事。オーストラリア国立大学にてサンスクリット語と言語学を学ぶ。サンスクリット語の修業から歌詠に専攻。その後、南インド古典舞踊やクレーグ寺院音楽に取り組みながら、2013年パルバディ・バウルに出演したことでもバウルの道に入る。現在は修行のため、日印を行き来する生活を送る。日本では此州皇神楽の舞を学ぶ。http://www.tomomi-paromita.com/ Twitter @Tomomi_Paromita

Odissi



東インド古典舞踊オリッシー
篠原英子
2006年にオリッシーと出会い、デバプクサッド・ダス・スタイルと結成するラフル・アチャリヤ氏のオーストラリアに師事を受け2009年より渡印。本場オリッシー州で本格的な直接指導を受ける。また、氏をインドより招き日本各地で二度の来日ツアーを企画。自身も共演。2014年から氏の師匠、Shru D. Acharya、アンソル・カに師事。International Nitya-Mani Award 2011, Dehprasad Samoccho Award 2016受賞。日本とインドを行き来し修行と舞台経験を重ねつつ、東京・船橋のクラスでは後進の育成にも力を注ぎ、スラスティック主宰。東京で大地にステップを踏むとき、私はただ、すべてはつながっている。と感じる。www.odissi-swastika.com

Day3
4/18
(水)

Odissi



東インド古典舞踊オリッシー
毛塚七重
1999年、インド古典舞踊に出会い、小澤稲子氏のもとバラタナティヤムを習いはじめ。2004~2011年、安城佳子氏主宰スタジオオリッシーにてオリッシーを学ぶ。2016年より、グル・ソコガポールをサンジュクタ・ダッタ・ブクダーン四氏(Guru Sri Lingaraj Pradhan & Smt Sanjukta Dutta Pradhan)に師事。研鑽を積み重ねてゆく道を進む。

Rajasthani Dance



ラージャスターニーダンス
coco結美
人生を通して多民族・多文化の環境に育つ舞踊家。2005年初渡印以来、インドを本拠とした独自の多民族エンターテインメントを「Ethno-Exotica Vaudeville」と命名する。国籍を超えた踊り手として国内外で活動し、ラージャスターニーの様々な民族舞踊の研究を重ねる。レッスンでは音楽的理解からインドトライバルフォークダンスを習得する身体/感覚開発を展開し、本格的な文化保存活動も続ける。Ethno-Exotica Vaudeville 主宰 ethno-exotica.com

Hindustani music



パーンスリー 寺原太郎
バカーワジ カネコテツヤ

Kathak



北インド古典舞踊カタク
前田あつこ
北インド古典カタク舞踊(ラクナウ流派)舞踊家。6歳よりカタクを踊り、そのトコロ、しなやかで美しい舞踊振付家として著名な巨匠カタク・ラオにカダム舞踊にて師事。'06年ICCR奨学生として留学。以降、東京を拠点にカダム舞踊を主宰し舞踊/振付家として活動する。また毎年インドへ赴き作品制作や舞台公演を重ねている。2015年 Suvana Parva公演に招聘され「狂雨」を上演、好評を得た。atsukathak.com

Bharatanatyam



南インド古典舞踊バラタナティヤム
マチコ・ラクシュミー
南インドの古典舞踊バラタナティヤム舞踊家。1987年よりブラヴァー・ナーガラジャン女士、ヴァナンタ・タマリ女士、およびシヤニムガ・スングラム氏より舞踊指導を受ける。1992年にインドでアラングットム。1993年にカダム舞踊のナチヤ・アムジャラ・ダンスフェスティバルに出演。その後インド各地のフェスティバルや寺院に招かれ舞踊/振付家として活動している。インド舞踊の美しさを伝えたいとコンサートやワークショップ、ほかの分野のアーティストたちとの共演も積極的に行っている。著書に「魅惑のインド舞踊 バラタナティヤムを踊る」(出版新社)